



★「集大成将棋」の<勝利条件><敗北条件(禁手)><成りの概念>

- <勝利条件>:敵王を取ったり等して、盤上から無くす。(「詰み」の概念はありません。「投了」は可能♪)
- <敗北条件(禁手)>  
基本的に本将棋(日本将棋、将棋)と同じですが、  
「打ち歩詰めOK」、「移動不可能な駒が盤上にあるOK」となり、これらは禁手になりません。
- <成りの概念>  
「敵陣での移動開始または移動終了」が成りの条件となります。(敵陣通過では成れません。)

★「集大成将棋」の「駒の移動」「持ち駒を打つ」の流れ

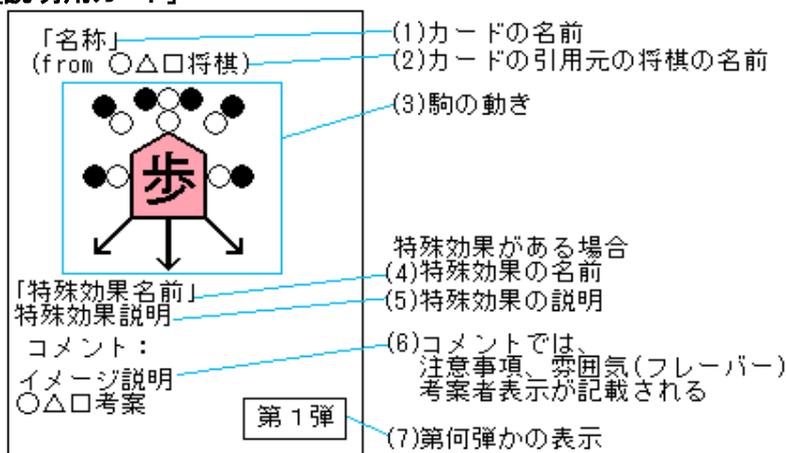
「駒の移動」については、基本的に以下の順番で行います。(「持ち駒を打つ」場合は(3)(4)を除いたものになります。)

- (1)移動先の指定(打つ先の指定)
  - (2)二歩判定などの禁手の確認
  - (3)相手の駒を取る
  - (4)成り／不成の決定
  - (5)ここまで禁手がなければ、<勝利条件>の確認
- この間、禁手は常に確認します。  
(1)よりも先に確認します。

★カードの読み方(概要)

「(3)駒の動き」の部分に書かれている文字の駒が、効果の対象となります。  
(例)説明用カードは、「歩」(および「と」)に効果を及ぼす「歩」カードに分類されます。  
カードは、駒の表と裏の両方に効果を及ぼしますが、駒の文字の記載がない場合は、カードの効果はなく、本将棋のままとなります。  
(例)説明用カードの場合  
「歩」:記載があり、動きが変更されます。  
特殊効果があれば使えます。  
「と」:記載がなく、動きは本将棋のままです。  
**特殊効果も使えません。**

[説明用カード]



★駒の動きの記載方法

将棋の駒の移動には、基本的に以下の2通りが存在します。  
■矢印移動(香、飛、角など)(途中で駒がなければ進み続けられる移動)  
■射程移動(歩、桂、銀、金、王など)(駒を飛び越えて進む移動)

**【重要】本将棋で1マスしか進めない移動は、全て射程移動の扱いになります。**

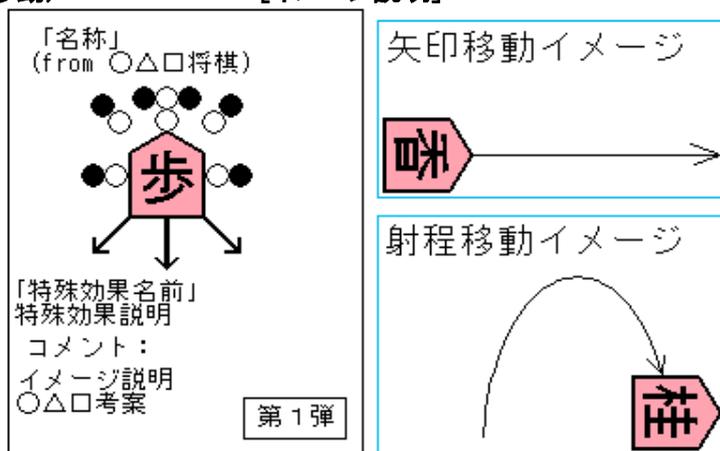
駒の動きの記載方法は、以下のとおりとなります。

- ←マーク: 矢印移動
  - マーク: 射程移動できるマス
  - マーク: 移動できないマス(射程移動説明用)
- 数字付き矢印は、数字分しか進めない矢印移動です。  
(例)←2-マーク: 矢印移動だが最大2マスしか進めない

なお、射程移動の記載方法ですが、  
**将棋の駒は歴史的に8方向に進むを前提としており、各方向ごとの射程移動を記載しています。**

(例)説明用カードの場合、  
横&斜め前方へは2マス先に射程移動、  
前方へは2マス進んだ先の1マス横への射程移動(桂馬の動きと同じ)となります。

[イメージ説明]



駒の動きが書いていないカードの取り扱い

本将棋の駒の動きと同じとなります。(本将棋の駒の動きに、特殊効果が足された駒の場合に多いです。)  
本当に動けない駒の場合は、「この駒は動けません」と記載がされています。

★特殊効果について

基本的に「(5)特殊効果の説明」の文章に書かれているとおりとなります。以下の表現の違いにご注意ください。

- 「～出来ます。」:しなくてもOKです。するしないの選択権があります。
- 「必ず～」:強制的にしなければなりません。

★免責事項

「ルール」「カードの表記内容」に重大な欠陥が見つかった場合は、  
「ルール」「カードの表記内容」が変更される可能性もあります。ご了承お願いいたします。